

2014

日本フロアボール選手権大会



主催 日本フロアボール連盟

協賛 麻生徽章

山王スポーツ

PRインタージャパン

日程 2014年 1月19日(日)

2月16日(日)

2月23日(日)

3月2日(日)

会場 栗駒総合体育館

駿河台大学

【大会役員】

大会会長	渡邊 惇（日本フロアボール連盟会長）
大会副会長	井之川将男（日本フロアボール連盟副会長）
	大橋 正幸（日本フロアボール連盟副会長）
	川和田 毅（日本フロアボール連盟副会長）
	高橋 功（日本フロアボール連盟理事長）
実行委員長	加藤 宗一（日本フロアボール連盟フロアボール部門統括）
実行副委員長	吉野 貴順（日本フロアボール連盟フロアボール部門 国際委員長・アンチドーピング委員長）

【運営スタッフ】 ◎は各担当責任者

大会運営担当	◎石川 徹（フロアボール部門大会運営委員長）
	伊東 芳明（フロアボール部門大会運営委員 ・管理部門事務局）
	古田 孝一（フロアボール部門大会運営委員）
	林 勇樹（フロアボール部門大会運営委員）
	七夕すみよ（フロアボール部門普及委員長）
審判担当	◎後藤 和頼（フロアボール部門審判委員長）
	岡野栄三郎（フロアボール部門審判委員）
総務担当	◎神田 哲賢（管理部門総務委員長）
	島根 頼子（管理部門総務委員）
	宮澤 武（フロアボール部門強化委員長）
広報担当	◎渡部 大輔（管理部門広報委員長）
	高橋 恵太（管理部門広報委員）
会計担当	◎倉田 香子（管理部門財務委員）

1月19日	開会式
	1. 開会のことば
	2. 大会会長挨拶
	3. 来賓挨拶
	4. 優勝杯返還
	5. 選手宣誓
	6. 閉会のことば

3月2日	閉会式
	1. 開会のことば
	2. 成績発表
	3. 表彰
	4. 総評
	5. 大会会長挨拶
	6. 閉会のことば

《大会の趣旨》

日本におけるフロアボールの普及とともに、参加チーム相互の親睦と交流を図る。
また、フロアボールを通じ、国際親善に寄与できる人材の育成を目指す。

1. 主催 日本フロアボール連盟
2. 協賛 山王スポーツ PR インタージャパン 麻生徽章
3. 開催日程 2014年 1月19日(日) 2月16日(日)
2月23日(日) 3月2日(日)
4. 会場 栗原市栗駒総合体育館
〒989-5301 宮城県栗原市栗駒岩ヶ崎裏山 221
駿河台大学体育館
〒357-8555 埼玉県飯能市阿須 698
* 試合当日の緊急連絡先(栗駒総合体育館) 0228-45-5885
(駿大体育館) 042-972-1149
5. 部門・チーム数 男子の部 8クラブ
女子の部 5クラブ
6. 参加資格 2013年開催の日本リーグ参加クラブ、ならびに、関東リーグ、東北リーグに参加しているクラブで本選出場資格が決定しているクラブエントリメンバー(選手・チームスタッフ)は日本フロアボール連盟のフロアボール部門に登録している会員とする。
大会途中での棄権は認めない。但し、やむを得ない理由で試合を棄権する場合には、出場辞退の旨を速やかに連絡すること。その場合、敗退したチームが繰り上がることはなく、以降の対戦相手が不戦勝となる。
7. チーム編成 エントリは、選手30名以内、チームスタッフ7名以内とし、ベンチにはエントリのうち、選手20名、チームスタッフ5名を登録することができる。
男子の部：男子の選手・スタッフは同一クラブ、女子スタッフはその限りではない。
女子の部：女子の選手・スタッフは同一クラブ、男子スタッフはその限りではない。
8. 組合せ 別紙のとおり
9. ゲーム方法 総当たり戦
ゲームはすべて20分(ロス込)×3ピリオド(ハーフタイム5分)で行う。
3ピリオド終了時、同点の場合には10分Vゴールの延長とし、それでも決着がつかない場合には、PSショットによって決定する。
10. 競技ルール 本大会は、原則として「国際フロアボール連盟 競技規則」を適用する。
11. 用具・服装 (1) 参加チームは、背面及び前面にナンバーのついた統一された上着、統一されたショートパンツ及びハイソックスを着用すること。
(2) アンダーシャツを使用する場合には、チームで統一されている色を使用すること。
12. 大会参加費 1チームにつき 23,000円(予選会に参加したクラブは13,000円)

13. 保 険 各チームでスポーツ傷害保険に加入してください
(当日のケガ等は応急処置のみで後の処理は各チームでお願いします。)
14. 大会運営等 (1) 企画・運営：日本フロアボール連盟役員及び専門委員会・委員を中心とする大会実行委員会を組織しこれにあたる。
(2) レフェリー・オフィシャルはフロアボール部門審判委員会で割り当てる。
(3) レフリー手当：1試合あたり1,000円支給する。
(4) エントリー表に記載されている選手の追加登録・変更は認めない。

15. 運営にあたっての注意事項

大会運営は各クラブの相互協力により行います。各クラブならびに関係者は下記の点について注意をしてスムーズな運営に協力をお願いします。

【選手・スタッフ】

- (1) 試合開始前に出場資格があるかどうかを会員証にて確認します。会員証を忘れた選手・スタッフは、試合の参加資格がありませんので、忘れずに持参をするようにお願いします。なお、参加資格が無いものが出場した場合には、オフィシャル用紙に記載されていないものと同様にみなし、ペナルティーを与えます。
- (2) 会員証は試合開始前までにオフィシャルでチェックを受けること。
- (3) リーグ戦終了からの移籍(クラブからクラブに移ること)や予選会から本選終了までの間に先の事実が発覚した場合には出場資格を失います。

【試合日程等】

- (1) 試合日程は、会場や組み合わせ等により変更になる場合があります。その際には、各クラブあてに運営スタッフより連絡をさせていただきます。
- (2) 試合日程にある開始時間は、試合の開始時間となります。会場の都合ともありますので、試合時間にフェイスオフができるようにレフリー、オフィシャル、選手、スタッフの方々は協力をお願いします。

【レフリー】

- (1) レフリーは審判委員会にて各クラブに振り分けていますが、試合によって審判担当より指名された者になることもあります。
- (2) 審判手当の支給は後日、クラブ代表者を通じて支給します。
- (3) レフリー服は、連盟指定のものとする。ただし、対戦するチームのホーム、アウェイのユニホームの色を指定するものが同色または同色系の色になる場合には変更をすること。

【オフィシャル】

- (1) オフィシャルは中立的な立場であることを忘れないこと。試合中の拍手、応援などは試合中のチームに迷惑をかける行為になるので、十分に注意してください。
- (2) 試合開始10分前に、下記のことをチェックすること。
- ① オフィシャル用紙に記載の選手・スタッフに参加資格があるかどうか会員証にて確認
 - ② オフィシャル用紙の記載に不備が無いか確認すること
- (3) オフィシャルは、下記にそって試合前の放送(アナウンスをすること)

試合開始

- 10分前 各チームのスターティングメンバー・レフリーを発表
5分前 「試合開始5分前」のアナウンスをする
3分前 「試合開始3分前、選手は試合をする準備をお願いします」のアナウンス

【その他】

- (1) ごみの持ち帰りを厳守してください。
- (2) 会場を退出する際には、忘れ物等に注意してください。
- (3) 試合中の貴重品などは各クラブ・チームで管理をお願いします。
- (4) 会場や会場周辺に迷惑になる行為を行わないようにしてください。
- (5) 運営等にわからないことや不明な点がある場合には、各担当に問い合わせをお願いします。